

社会保障制度改革に関する連続シンポジウム④(財政)

**どうする？ 社会保障の財源！**  
**～人間の尊厳ある生存を支える**  
**財政の在り方を問う～**

日時 2018年 **1月27日(土)**

申込不要  
参加費無料

午後 **1時30分**～午後 **5時** (午後1時開場予定)

場所 **弁護士会館 2階 講堂クレオA**

この度、日弁連では、今なされようとしている社会保障改革の現状と課題について、みなさんと共有するために、連続シンポジウムを企画しました。

第4回目のテーマは「財政」です。医療、障害福祉サービス、年金等の社会保障制度を充実していくための財政がテーマであり、財政の役割、保険方式の現状と課題、普遍主義・選別主義と租税抵抗の問題、累積債務の問題、所得税・法人税・消費税等の税制の在り方等について、報告及びパネルディスカッションを通じて、幅広い議論を行い、人間の尊厳ある生存を支える財政の在り方やその実現の方策について考えます。

ぜひご参加ください。

★プログラム(予定)★

◆基調報告・問題提起

阪田 健夫 弁護士 (日弁連貧困問題対策本部事務局次長)

◆パネルディスカッション

【コーディネーター】

猪股 正 弁護士 (日弁連貧困問題対策本部副本部長)

【パネリスト】

後藤 道夫 氏 (都留文科大学名誉教授)

高端正幸 氏 (埼玉大学経済学部准教授)

竹信 三恵子 氏 (ジャーナリスト/和光大学現代人間学部教授)

尾藤 廣喜 弁護士 (日弁連貧困問題対策本部副本部長)

◆質疑応答



- 地下鉄丸ノ内線・日比谷線・千代田線  
「霞ヶ関」駅B1-b 出口直結
- 地下鉄有楽町線「桜田門」駅5番出口から徒歩8分
- JR線「有楽町」駅から徒歩15分

主催:日本弁護士連合会

【お問合せ先】日本弁護士連合会 人権部人権第一課(電話:03-3580-9501)